

平成28年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：農業ビジネス支援課

担当名：販売対策担当

内線：4107

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B11	埼玉ブランド農産物推進事業			一般会計	農林水産業費	農業費	食品流通対策費	埼玉農産物ブランド化推進事業費		
事業期間	平成27年度～平成32年度	根拠法令	なし				戦略項目	08	埼玉農業の競争力強化	
							分野施策	030201	収益力ある農業の確立	
1 事業概要 埼玉ブランド農産物の評価・認知度を高めるため、ブランド推進品目の中から重点品目を選定し、メリハリのあるPRを実施することにより、埼玉ブランド農産物の消費拡大を推進する。 (1) ブランド化総合戦略推進事業 △184千円 配当留保及び事務費の節減による減 (2) ブランド農産物魅力アップ推進事業△1,221千円 配当留保及び事務費の節減による減				5 事業説明 (1) 事業内容 ア ブランド化総合戦略推進事業 546千円 重点品目の選定などメリハリをつけたブランド化戦略を展開するため、ブランド化戦略会議を運営する。 イ ブランド化技術研究普及事業 1,127千円 ブランド化の定着に向け、県オリジナル品種の活用や差別性を高める栽培技術の確立・普及を進める。 ウ 産地ブランドモデル確立支援事業 210千円 産地自身によるブランド力向上への取組を支援し、産地ブランド化のモデルを確立する。 エ ブランド農産物魅力アップ推進事業 5,208千円 重点ブランドを中心に埼玉ブランド農産物の魅力を十分にPRし、認知度及び消費の拡大を図る。 (2) 事業計画 ア 埼玉農産物ブランド化戦略本部会議の開催 2回 イ 優良系統黒豚の増殖、チューリップの花持ち向上技術の確立・普及等 ウ ブランド化に向けた取組に対する支援 6団体 エ 各種キャンペーンの実施および埼玉農産物ポータルサイトの運営 (3) 事業効果 ・埼玉農産物の認知度向上(認知度40%以上) 平成17年度：2品目→平成28年度：8品目 埼玉農産物ポータルサイトのアクセス数向上(月平均) 平成19年度：5,679件→平成28年度：18,638件 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 JAグループさいたまをはじめ、各生産団体等と連携した各種キャンペーンの実施 (5) 補正予算の概要 (1) ブランド化総合戦略推進事業：配当留保及び事務費の節減による減額。 (2) ブランド農産物魅力アップ推進事業：配当留保及び事務費の節減による減額。						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)										
3 地方財政措置の状況 なし										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×3人=28,500千円										
予算額		財源内訳							一般財源	補正後の 予算額
決定額	△1,405	諸収入							△1,405	5,686
現計額	7,091	630							6,461	